

## 地域交流事業助成金交付要綱

### (趣 旨)

第1条 この要綱は、南鹿児島湯ったり船旅きばれ交通ネットワーク協議会（以下「協議会」という。）を構成する薩摩・大隅両半島の市町の人口交流を促進することを目的として、地域交流事業助成金（以下「助成金」という。）の交付に関し、必要な事項を定めるものとする。

### (助成金の交付対象者)

第2条 助成金の交付対象者は、協議会を構成する市町及び南薩地域振興局又は大隅地域振興局管内の市町の住民を中心に構成された構成員5名以上の団体等で、山川・根占航路を利用し、当該団体等が置かれている半島以外の協議会を構成する市町又はその近隣の市町で開催される、経費を伴う次の事業の実施若しくは事業に参加した団体等とする。

- (1) 自治体が関与して実施されるイベント等への参加
- (2) 青少年育成に関する交流事業
- (3) 世代間交流に関する事業
- (4) 高齢者交流事業
- (5) その他、協議会会長（以下「会長」という。）が必要と認める事業

### (助成金対象経費及び助成金の額)

第3条 助成金の交付の対象となる経費は、事業等の実施若しくは参加に要した経費のうち山川・根占航路フェリー利用料とし、助成金の額は、参加者5名以上の場合について協議会を構成する市町の団体の場合は山川・根占航路フェリー利用料の2分の1の額（千円未満の端数は切捨てる）とし、それ以外の市町の場合は3分の1（千円未満の端数は切り捨てる）とする。

ただし、30,000円を上限とする。

### (助成金の交付申請)

第4条 助成金の交付を受けようとする団体等（以下「申請者」という。）は、事業等の実施若しくは参加した後に地域交流事業助成金交付申請書（第1号様式）及び事業等を実施又は参加したことを証明する書類等の写しを会長へ提出しなければならない。

### (交付決定等及び通知)

第5条 会長は、前条の規定に基づく申請書の提出があったときは、内容を審査し、適当と認めたときは地域交流事業助成金交付決定及び交付確定通知書（第2号様式）により通知するものとする。

### (助成金の請求)

第6条 団体等の代表者は、前条の規定による通知書を受領したときは、助成金の交付の請求をすることができる。

2 助成金の請求は地域交流事業助成金交付請求書（第3号様式）によるものとする。

### (その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は会長が別に定める。

### 附 則

この要綱は、平成23年9月1日から施行し、平成23年8月1日から適用する。

### 附 則

この要綱は、平成25年5月1日から施行し、平成25年4月1日から適用する。

### 附 則

この要綱は、平成25年7月12日から施行し、平成25年7月1日から適用する。

南鹿児島湯ったり船旅きばれ交通  
ネットワーク協議会 会長 様

団体名  
所在地  
代表者名

印

地域交流事業助成金交付申請書

下記のとおり地域交流事業を実施したので要綱第4条の規定により、地域交流事業助成金を交付されるよう関係書類を添えて申請します。

記

1. 事業の名称又は内容

2. 事業の実施場所

3. 事業実施期間 年 月 日～ 年 月 日（ 日間）

4. 連絡先等

責任者名	
連絡先	(住所) 〒 (電話) (FAX)

(表)

5. 事業経費

項目	金額	左の内訳		
山川・根占航路フ ェリー利用料	円	車 両	台	円
		大 人	人	円(運転手以外)
		高校生	人	円
		中学生	人	円
		小学生	人	円
		幼 児	人	円

※事業等を実施又は参加したことを証明する書類等（大会資料、参加者名簿等）を添付すること（写し可）。

※経費の支出を証明する書類（領収書等）を下余白へ貼付してください（写し可）。

**【貼付欄】**

(裏)

平成 年 月 日  
第 号

様

南鹿児島湯ったり船旅  
きばれ交通ネットワーク協議会  
会長 豊留 悦男

地域交流事業助成金交付決定及び交付確定通知書

平成 年 月 日付けで申請のあった地域交流事業助成助金については、下記のとおり交付することを決定し、交付決定額と同額に確定したので要綱第5条の規定に基づき通知します。

記

1. 交付決定額 金 円
2. 交付確定額 金 円

第3号様式（第6条関係）

平成 年 月 日

南鹿児島湯ったり船旅  
きばれ交通ネットワーク協議会会長 様

請求者 住所

氏名

印

地域交流事業助成金交付請求書

平成 年 月 日付け 第 号 の交付決定及び交付確定通知書に基づく  
地域交流事業助成助金を交付くださるよう要綱第6条の規定に基づき下記のとおり請求し  
ます。

記

1. 請求額 金 円

預金口座番号

金融機関名

本・支店

当座

普通

号

フリガナ

口座名義人

請求者印

(ア) 請求者と口座名義人が異なる場合は口座名義人の横に請求者印を押印すること。

(イ) 現金払いを希望する場合は申し出てください。